



ないしなあ」とか言って絶対に買わないし、「たかが数時間のフライトくらいで、狭いだの何だのと四の五の言って高い料金を払って広い席に座るなんてカッコ悪いじゃん」とか言ってエコノミークラスで満足しちゃっている。きっと私は生来の貧乏性で、元々贅沢などできない性分なのでしょう。

ところが最近流行りの『DIE WITH ZERO』という本を読んですみずすと「死ぬときまでに貯金ゼロにする」というようなことが書いてあります。いくらお金を持っていても墓場までお金を持って行くことはできないのだから、死ぬまでに全部使ってしまうというその考えには大いに共感するところではあるのですが、生来の貧乏性である私にはそれができない。いったい私のような者にとってのお金の使い方の最適解というのはいったどこにあるというのでしょうか？

先日、友人とキャンピングカーで四

国を旅している時に私は猛烈に暇だったものですから、車窓を流れる景色を見ながらそんなことをツラツラと考えていました。そこで私の導き出した答えというのは、自分にとっての豊かさというものを金銭的な尺度で計るのではなく、精神的な満足度という尺度で計って決めればよいではないか、というもの。「ああ、俺はなんてスバラシイ答えを見つけてしまったのだろうか」とその時にはご満悦だったのですが、いざ今度の夏にロサンゼルスにドジャースの試合を観に行こうとなった時にビジネスクラスで行こうか、エコノミークラスで行こうか、また悩み始めてしまったのです。

過去の経験からして、北米に行くとき100%時差ボケにかかります。結構タイトな日程でサンディエゴとロサンゼルス周るので万全の体調で渡米したい。フライト時間は10時間。そう考えると、どう考えてもフルフラットシ

ートのビジネスクラスで行くのが正解であることは疑う余地ありません。「よし、今回はビジネス一択だ」と思い予約サイトに行ってみると、エコノミークラスとの金額の差が片道約20万円。払えるけど…1時間あたり2万円？気が付けばまた私はエコノミークラスのエアチケットを手にしていました。結局のところ、私は足るを知っているつもりになっているだけのただの貧乏性だったという訳です。



Akira Saito

奈川
出身。平成15年税理士
登録（東京税理士会
支部）。齋藤明税理士
事務所所長・日本税務
会経営部門常任委員
・波乗り税理士
「波乗り税理士」
に乘れるか？」
<http://blog.livedoor.jp/saiki555/>

【近況】平日の明日、天気予報は雨。それなのに、私は愛犬を連れてキャンプに行こうとしております。それは別にヤケクスカつたから。臆病な愛犬・太郎は、私と一緒に楽しんでくれるでしょうか？

